

OKシードマーク ガイドライン



OKシードマークをご利用になる前に、はじめにお読みください。各デザイナーさんにもマークのデータと一緒にこちらのガイドラインを渡してください。

このガイドラインについて

これはOKシードマークを使う際の印刷上の注意点をまとめたガイドラインです。このガイドラインに書かれていることを守っていただくことによって、より効果的にOKシードマークをアピールすることができるようになりますので、しっかり目を通していただけますようお願いいたします。

なお、OKシードマーク使用の際はOKシードマーク使用規程をお守りの上、お使いいただく必要があります。OKシードマーク使用規程は、申請時にお守りいただく条件をご同意いただいておりますが、使用前に今一度、ご確認くださいませようようお願いいたします（OKシードマーク使用規程はOKシードプロジェクトのウェブサイトでもご確認くださいませ）。

INDEX

- 1.色について
 - 2.反転使用や1色印刷の場合
 - 3.特色印刷とはなにか？
 - 4.マークの周りの余白と最小サイズについて
 - 5.禁則事項1
 - 6.禁則事項2
 - 7.禁則事項3
 - 8.データ形式について
- 巻末付録：マーク活用参考集

1.色について



規定色



WEB

sRGB IEC61966-2.1

R:0

G:124

B:54

Color code:#007C36

印刷物

C:100

M:0

Y:100

K:30

ウェブサイトを使用する場合はRGB値を、印刷物を使用する場合はCMYK値を参照してください。

2.反転使用や1色印刷の場合



グレースケールでの印刷の場合
(新聞紙など)

k:70



1色印刷の場合

(白黒印刷や特色1色での印刷)

K:100

色を反転して用いる場合はマークを白抜きで表示してください。グレースケール印刷で使用する場合にはスミの色を70%のグレーにしてください。白黒印刷や特色印刷*の場合はK100%にしてください。

3. 特色印刷とはなにか？



紫のインク1色で刷られている



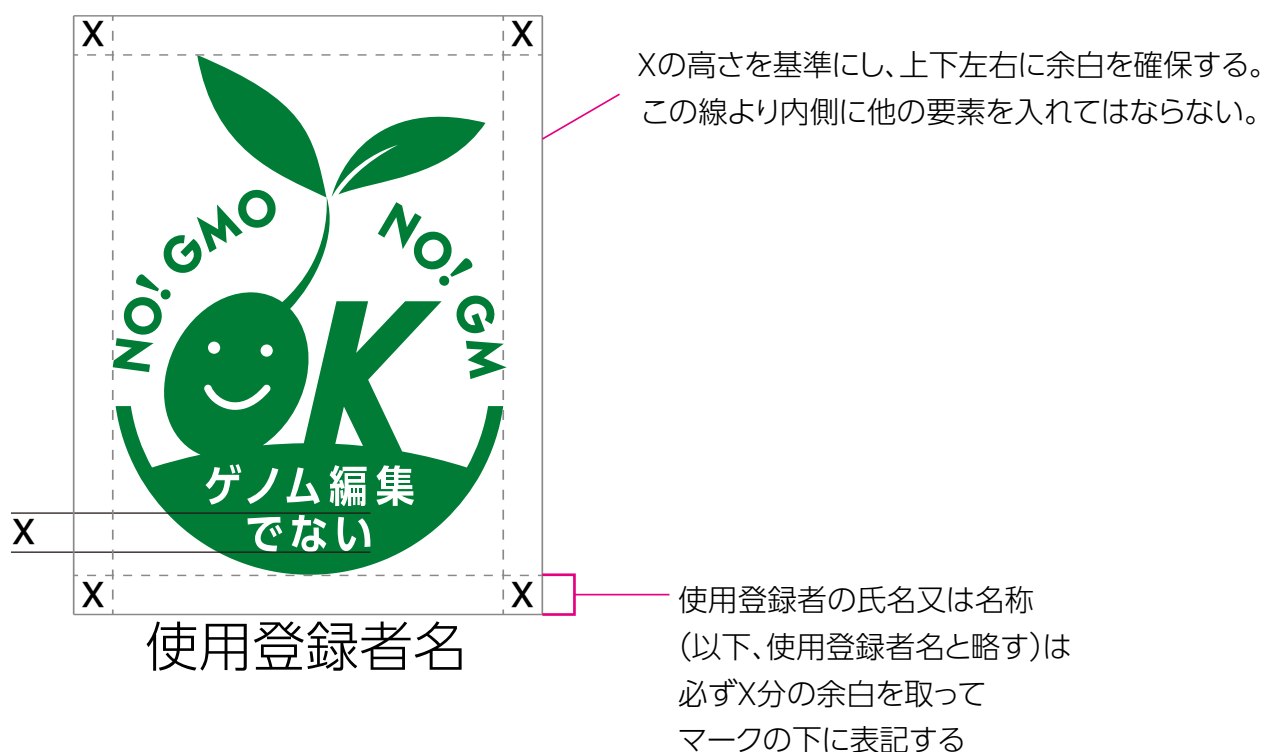
白いインク1色で刷られている

仕上がりのインクの色に関わらず、印刷用の入稿データは黒1色で制作されています。
このような印刷物の場合、K100のデータを使用してください



野菜の袋や結束テープなど、特定の色1色で刷られている印刷物のことです。印刷用のデータはK100のデータを用いてください。(わからない場合、ご担当のデザイナーさんか印刷所に聞いてください)

4. マークの周りの余白と最小サイズについて



最小サイズ

十分にスペースが取れる場合には、視認性を考慮し、なるべくマークを大きく表示すること。



原則、最小でも高さ20mm確保する

※どうしてもスペースを確保できない場合に限り、高さ12mmまでは可とする。
ただし、OKシード事務局に印刷条件が問題ないかの確認を取ること。



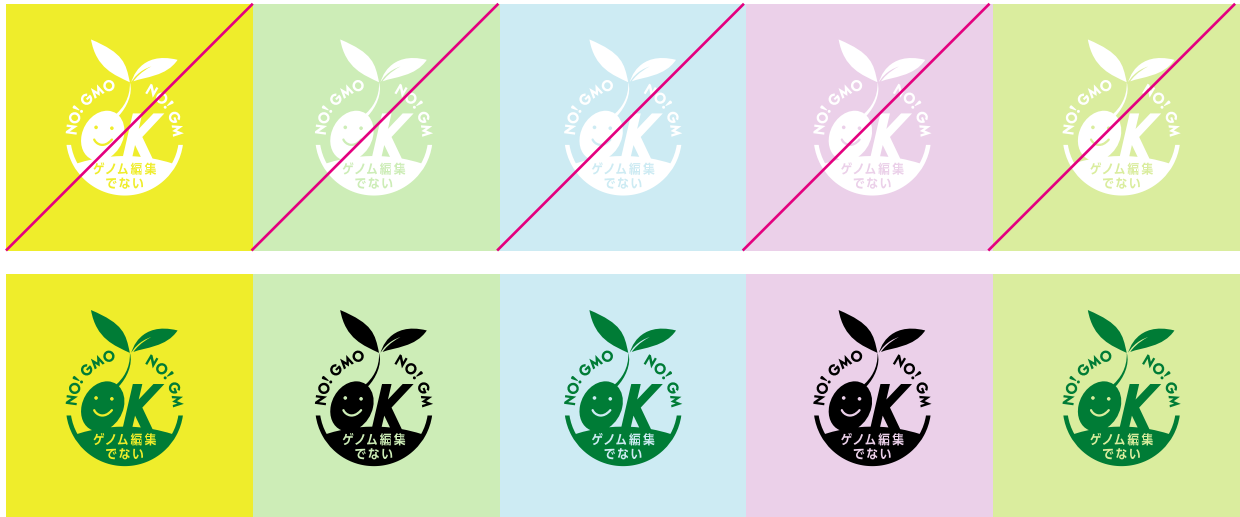
使用登録者名

スペースの高さが20mmしか無く、使用登録者名が入らない場合、
X分の余白を取って横に表示する

マークの周りは他の要素と重ならないように、Xの高さを基準に余白を十分に確保してください。縮小して用いる場合は、マークの高さが20mm以下にならないようにしてください。

5. 禁則事項 1

× 淡い色の背景に白抜きで用いないこと



○規定色かK100を用いて視認性を確保する

× マークと同じような濃度の背景色の上に配置しないこと



色弱の人にとって見えづらい色の組み合わせもあるため、色味が違っていても同じような濃さの背景色の上に配置しないこと



○白抜き、もしくは白枠をつけて表示する

背景に色を用いる場合は、マークと背景色のコントラストを保ち、視認性を確保するようにしてください。

6. 禁則事項 2

× 複雑な模様の中の背景の中に配置しないこと



模様と同化してマークが見えない



○白枠をつけることで視認性を確保する



○背景に模様があっても視認性が確保できる場合はOK

複雑な模様の中にマークを入れる場合、白枠をつけるなど、マークが見えるように留意してください。

7. 禁則事項 3

× マークに改変を加えないこと



「色を変える」について補足

印刷物やWEBなどでフルカラーで表示できるにも関わらず、マークの色を規定色や白抜き、K100以外で使用した場合、改変行為に相当します。1色印刷など、フルカラーで表示できない媒体の場合、改変には当たりません。



フルカラーで表示できるにも関わらず
マークの色を意図的に変えている

×改変行為に相当する

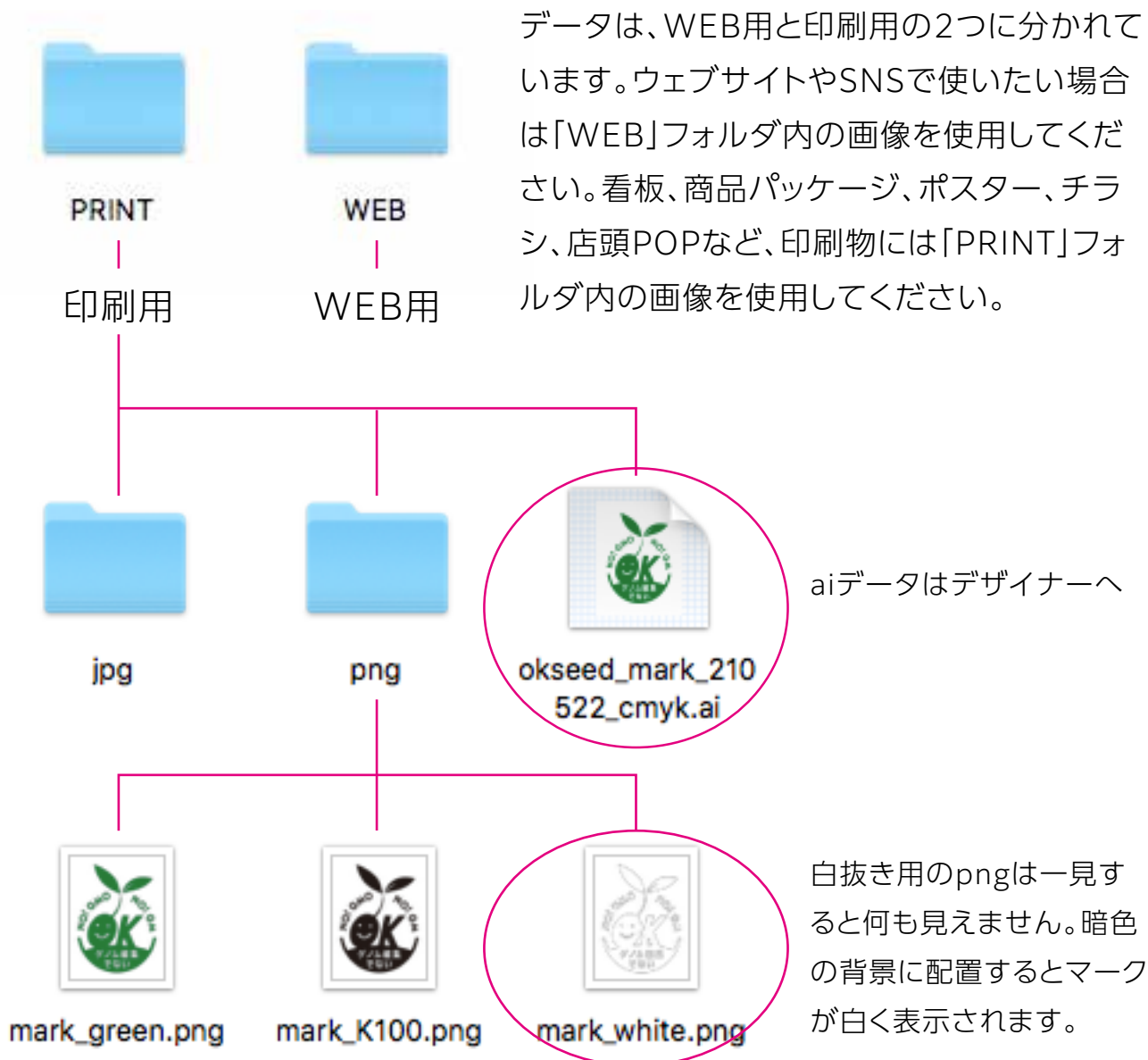


インクの色が1色しか使えない媒体
(この場合はピンク色のインク)

○改変行為に相当しない

マークにいかなる改変も加えないでください。

8. データ形式について



さらにPRINT、WEB各フォルダ内にそれぞれ「jpg」フォルダ、「png」フォルダ、「ai」データが格納されています。

jpgはマークの周りの背景が白枠になっているデータです。規定色、K100が用意されています。

pngはマークの周りの背景が透明になっているデータです。規定色、白抜き用、K100が用意されています。

aiはデザイン用のアプリケーションソフトが無いと開けない形式のデータです。デザイナーさんに制作を依頼するときには、aiデータと、このガイドラインを渡してあげてください。

マーク活用参考集

※写真はWEBで拾ってきたものなので、あくまで内部資料としてご覧ください

活用例① シール

既存の製品パッケージはそのまま維持し、
後付けでOKシードマークを印字したシールを貼付



※シールの形は一例です

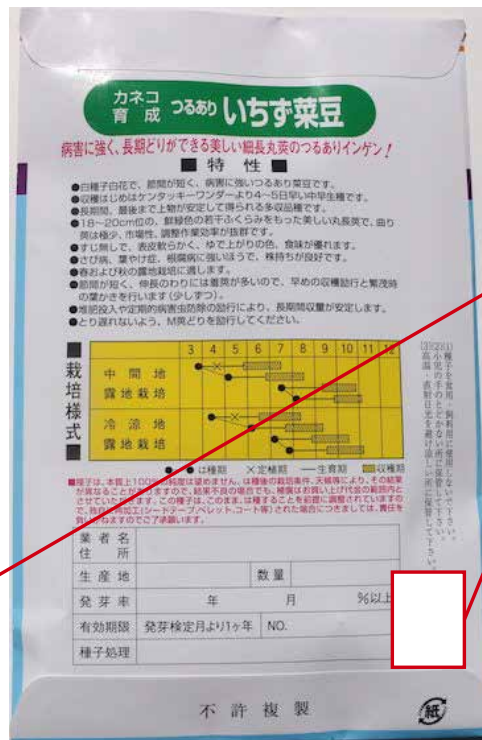
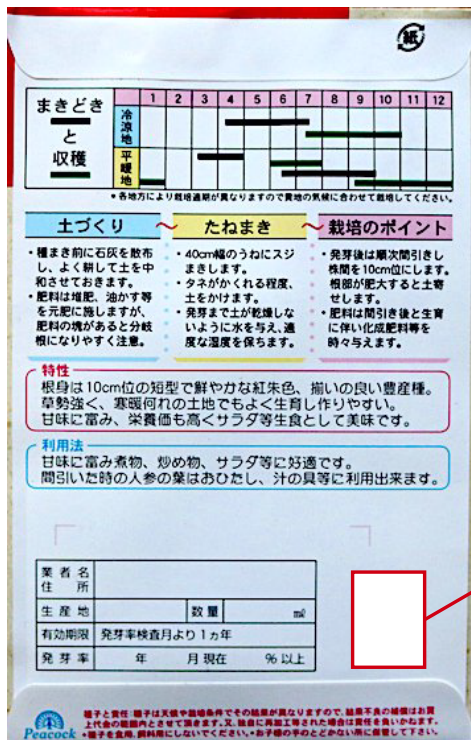
参考画像



- ・種の袋
- ・野菜の袋・パック
- ・米の袋
- など

例えば ... 種の袋の場合

参考画像



商品表側もしくは裏面の端にシール貼付

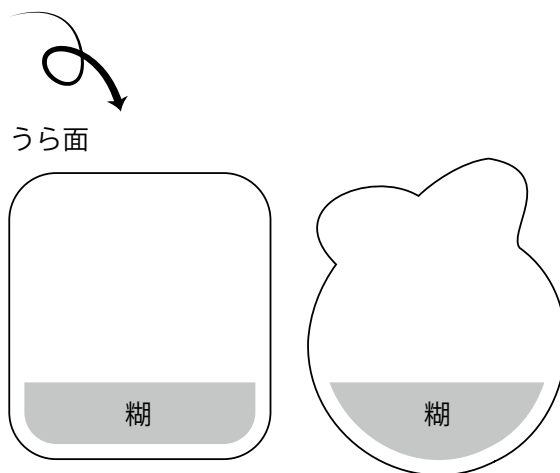
活用例② POP シール

貼れる面積に限られる場合、
POP タイプのシールを貼る



※シールの形は一例です

- ・調味料の瓶
- ・食品パック
- ・コスメのパッケージ
- など



POP シールとは ...

シールの裏側全面が糊になっているのではなく、
一部分のみに糊が付いているタイプのシールのこと。

参考画像



例えば ... 調味料のボトル、食品パック、コスメのパッケージなど

<メリット>

- ・既存製品のデザインを変更しなくて良い
- ・商品に印字されている文字を隠さないように貼ることができる
(商品の裏側から貼り付けるタイプもあります)
- ・シールがはみ出ていることで目を引く



商品在庫が大量にあり、パッケージの印刷をすぐ変えられない時、POP シールを貼り付けるだけでアピールが出来るので便利です。商品の在庫が切れる時にパッケージのデザインにマークを追加するようになれば、無駄が発生しません。

参考画像



四角や丸だけでなく、シールの形自体も工夫することで、より注目を集めます

活用例③ タグ 1

苗などシールを貼り付けられない商品の場合、
OKシードマークを印字したタグをくくりつける

- ・ 苗
- ・ 鉢植え
- など



※形は一例です



茎や枝の部分に結えつける

活用例③ タグ2

茎や枝に巻きつけるタイプや、フック式などのタグもあります



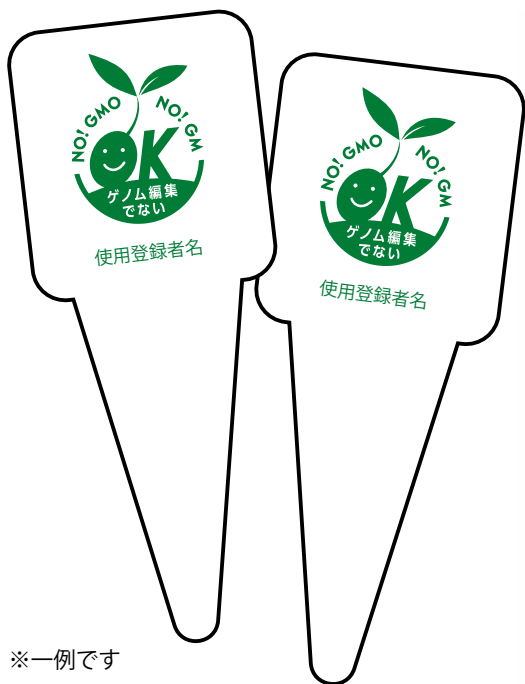
参考画像



活用例④ ピック

稲など商品自体にシールやタグがつけられないもの・
苗ポットやトレーにのったまま販売されるものには
土の部分にピックを挿す

- ・ 稲
- ・ 苗ポットやトレーのまま
販売される商品



※一例です



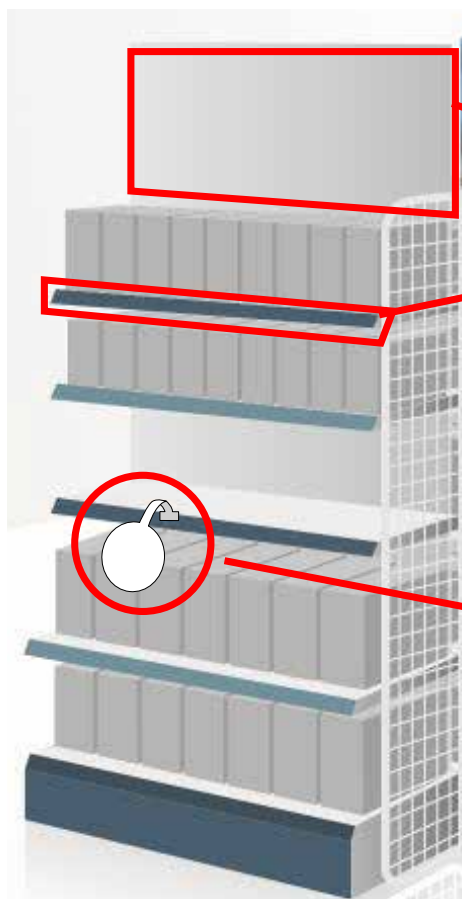
参考画像



活用例⑥ 店頭 POP

園芸店や小売店店内の販促用に
看板やスイングPOPなどを設置

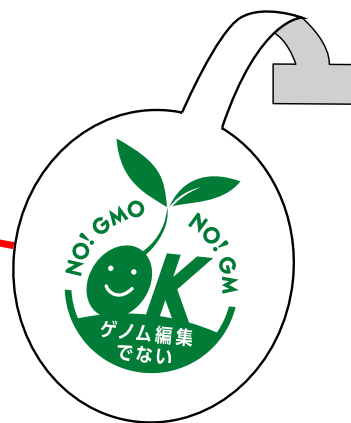
- 商品棚のレールPOP
- スイングPOPなど
- 看板、のぼりなど



固定種・在来種
種子コーナー



ボード、レールPOP



スイングPOP

参考画像



農場看板



のぼり



OKシードマークガイドブック

第2版2022年5月1日

OKシードマークガイドブック企画編集およびOKシードマークのデザイン：
Jun Furuya/sigma Graph Design Studio email: vpk066068@gmail.com
発行：OKシードプロジェクト <http://okseed.jp/>